

A1905 EF10-24 4次型 豊橋機関区

予価 : 7,300円 (税別)

JANコード:130407 カート内入数 24

A1906 EF10-35 7次型 東京機関区

予価 : 7,300円 (税別)

JANコード:130414 カート内入数 24

商品形態	Nゲージ塗装済完成品 (素材:ABS樹脂製 対象年齢:14歳以上 単品プラケース入り)
実車	EF10は鉄道省が1934昭和9年に開発した貨物用直流電気機関車です。旅客用EF53をベースに、歯数比を変更して先台車を軸に改めました。製造が長期に亘ったため、さまざまなバリエーションが存在します。当初は東海道本線を始めとする幹線で貨物列車の牽引に活躍しましたが、関門トンネル開通に伴って全4両中の約半数が門司機関区で集中運用されました。1953昭和28年以降、海水による腐食対策としてステンレス車体へ更新した機関車も存在します。後継機のEF30が投入されると再び東海道本線へ転出し、晩年は比較的軸重が軽量なことから飯田線・身延線などの支線で活躍が見られましたが、1983昭和58年の3号機を最後に全車引退しました。
商品概要	マイクロエース電気機関車シリーズの更なる充実 ご要望の多いデッキ付旧型電気機関車、EF10のバリエーションモデル ヘッドライトはLEDを使用

茶色1色のデッキ付旧型電気機関車



・前面にRのついたなめらかなボディ
・飯田線で活躍をした豊橋機関区時代をプロトタイプに製品化
・ステンレスボディながら茶色に塗装された姿

茶色1色のデッキ付旧型電気機関車



・前面のRが無くなり角ばったボディの7次型
・常磐線アンテナが付いた東京機関区時代をプロトタイプに製品化

オプション なし

付属品 なし